

東海大学医学部付属大磯病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所
等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成
果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることにつ
いてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりま
すのでご了承願います。

【研究課題名】

従来後方アプローチと共同腱温存後方アプローチによる人工骨頭置換術前後におけるCTを
用いた短外旋筋群の評価

【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し従来の後方アプローチと共同腱温存するアプローチによる
人工骨頭置換術前後の短外旋筋群断面積・変性を比較検討することを目的としています。

【研究の対象となる方】

2019年4月1日から2020年10月31日までの間に、
当院の整形外科で人工骨頭置換術の手術を受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日から2023年3月31日まで

【研究に用いる診療情報等の項目】

・診療情報等：診断名、手術アプローチ方法、術前採血から血清アルブミン値および身長・体
重から計算する Geriatric Nutritional Risk Index (GNRI)、術前身長・体重から計算するBo
dy mass index (BMI)、手術時年齢、性別、手術待期期間、術前と術後6か月のCT結果。

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属大磯病院（電話：代表0463-72-3211 内線：5176）

研究責任者 整形外科 横山 勝也

問い合わせ担当者 整形外科 横山 勝也